

場所	イベント名称・概要	【特徴】
本館 1 階	■ マッチングピッチ 2026	【行政機関】
	スタートアップの公共調達による行政課題解決を目的とした、行政機関とスタートアップのマッチングイベント	
	■ 羽田発！日本一 ベンチャーフレンドリーなまち東京・大田区を目指して	【自治体】
	まち工場・スタートアップ・大手企業等が、東京・大田区を「日本一のベンチャーフレンドリーなまち」にするために語り合うトークセッション	
	■ JichiTime Meetup ～3rd Anniversary Edition～	【自治体】
本館 2 階	自治体とスタートアップの出会いと連携のきっかけを創出するミートアップイベント。自治体による先進事例の紹介やテーマ別クロストークセッションに加え、参加者同士が交流できるネットワーキングを実施	
	■ TIB オープンイノベーション導入・促進プログラム 大手企業等によるリバーズピッチ	【大企業】
	スタートアップとの協業をこれから本格的に開始する意欲のある大手企業等がステージへと登壇し、自社の課題を発表	
	■ ARTE TOKYO Session	【アート】
	東京を舞台に初開催される文化芸術祭「ARTE TOKYO（東京国際文化芸術祭）」の見どころを紹介するとともに、アートやクリエイティブがまちにもたらす新たな可能性について考える	
	■ Investor Session	【ファイナンス】
	グローススタートアップへの投資に挑むファンド関係者が登壇。世界に挑む国内スタートアップのスケールアップ実現に向けた課題や投資家の役割、今後の展望について意見を交わす	
	■ Empower HER セッション	【DEI】
	女性起業家や多様なバックグラウンドを持つ支援者等が集い、挑戦の経験や成功事例、直面する課題について共有するセッション。多様な人材が活躍できるエコシステムの実現に向け、参加者同士の対話やネットワーキングを通じ、新たなつながりと共創の機会を創出	
	■ ディープテック・イノベーション拠点推進事業 ーディープテックスタートアップの成長を支える拠点とはー	【拠点】
	東京都事業の紹介や、昨年度採択事業者である BioLabs Tokyo ならびに本年度採択事業者のプライム ライフ テクノロジーズ株式会社および学校法人東京理科大学の拠点の紹介を通じて、ディープテックスタートアップの成長を支える拠点のあり方を考える	
	■ 国内エコシステムセッション	【エコシステム連携】
	日本のエコシステム構築に取り組んできたプレイヤーが、スタートアップエコシステムの動向と今後の連携可能性について議論するセッション。各社の事例や課題を共有するとともに、これからのエコシステム形成や国内外の連携の促進に向けた意見交換を行う	

本館 2 階	■ 協働スタートアップ Meet Up ! 2026	【官民協働】
	都と協働したスタートアップによるパネルディスカッションやピッチ、各社の製品・サービスの体験展示を実施	
	■ (仮称) フィジカル AI・エンタメ領域のオープンイノベーション事例セッション	【官民協働】
	フィジカル AI・エンタメ領域における、大企業とスタートアップのオープンイノベーションの実践事例を紹介。セッション後にネットワーキングを実施し、新たな連携のきっかけとなる交流の場を提供	
	■ エコシステムプレイヤーのフィードバックセッション	【エコシステム連携】
本館 3 階	TIB の開設から 3 年間の歩みを振り返りながら、スタートアップ、VC、アクセラレーター、支援機関、事業会社など、多様なエコシステムプレイヤーがこれまでの成果や変化を語るセッション。TIB に期待する役割や今後の可能性について率直な意見を交わし、次なる成長に向けたヒントを探る	
	■ Global Round Table セッション★	【グローバル】
	国内外のエコシステムプレイヤーが、スタートアップエコシステムの最新動向と今後の連携可能性について議論するラウンドテーブル。各地域の先進事例や課題を共有するとともに、グローバルなネットワーク形成や国際連携の促進に向けた意見交換を行う	
	■ Yukiguni Startup Day 2026	【自治体】
	新潟県の雪国エリア、小千谷市・南魚沼市で広がるローカルスタートアップの挑戦を東京へ。小千谷市・南魚沼市の共催 2 回目となる今年は「フードテック」と「スノーテック」を 2 つの軸に、雪国ならではの課題解決と価値創造に挑む起業家や事業者が登壇	

※ ★：英語のセッション

※ 各イベントの実施時間等は HP に掲載しています。

HP (<https://tib.metro.tokyo.lg.jp/3rdanniversary>) からご確認ください。